

様式第1（第6条関係）

半田市特殊詐欺被害防止対策装置購入費補助金交付申請書兼請求書

令和8年5月1日

半田市長 様

■申請者（世帯主）

住 所	半田市東洋町2丁目1番地	生年月日	昭和33年10月1日(満67歳)
氏 名	半田 太郎	電話番号	(0569) 21-3111

半田市特殊詐欺被害防止対策装置購入補助金について、下記のとおり申請及び請求します。

記

1 申請内容

補助対象装置の名称（メーカー・品名又は型番）	〇〇社 123456
購入年月日	令和8年4月1日
補助対象経費	12,000 円

2 添付書類

- (1) 代金の支払い手続きが完了したことを証する書類（領収証等）の写し
- (2) 購入した装置が特殊詐欺被害防止対策装置であることがわかる書類（取扱説明書等）の写し
- (3) その他必要な書類

3 誓約事項（口に✓を入れてください）

申請に当たり、次の事項を確認し、遵守することを誓約します。

- ☒ 転売又は譲渡を目的として、特殊詐欺被害防止対策装置を購入したものではありません。
- ☒ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団員又は暴力団若しくは暴力団と密接な関係を有している者ではありません。
- ☒ 過去に本補助金を受けたことはありません。
- ☒ 市税の滞納はありません。
- ☒ 申請者の居住する住宅内に補助対象装置を設置し、原則1年間は当該装置を使用します。
- ☒ 特殊詐欺被害防止対策装置設置後に生じた特殊詐欺被害について、半田市は一切の責任を負いません。
- ☒ 本申請書に提出した情報に関し、本補助金の目的の範囲内で使用されることに同意します。
- ☒ 本補助金に関し、市が住民基本台帳及び税務資料等を確認することについて了承します。
- ☒ 申請内容に虚偽があった場合は、市に対して補助金を速やかに返還します。

各誓約事項を確認のうえ、
申請書に記入してください。

4 申請金額（請求金額）

金 6,000 円

補助対象経費×1/2※上限金額
下記参照(100円未満切り捨て)

口座振込申出書（申請者名義の口座に限る）

銀行名	種別	口座番号							(フリガナ) 口座名義人
銀行 半田 農協 本店 信用金庫	普通 当座	2	1	3	1	1	1	1	ハンダ タロウ 半田 太郎